

# 幼児だより 1月号



## クリスマスオラトリオ

当日は緊張した様子を見せる子どももいましたが練習以上に頑張ってやり遂げる姿を見て感動しました。内容を理解し、楽しみながらクリスマスオラトリオを演じることが出来て良かったです。この経験を通して目標に向かって努力する姿、友達と力を合わせて頑張る姿、最後までやり遂げる姿などたくさんの成長を見せてくれた子ども達です。



## クリスマスクッキー作り



お家の方への感謝の気持ちを込めて作りました。子ども達がそれぞれ自分で生地を伸ばし、型で抜いて色々な形になるよう型を選んで頑張っていました！心のこもったクッキーはいかがでしたか？



## 大掃除

いつも遊んでるお部屋や階段、保育園内をお掃除しました。「見て、こんなに埃ついた」「白かったのに黒くなってきた」と雑巾が汚れていくのを楽しみながら掃除している姿が可愛かったですよ♡雑巾の絞り方を教えてあげる子もいて、優しく素敵だなと思いました。

# 「わたしはちいさいひつじかい〜♪」

クリスマス会が終わってからも、くじらさんの真似をしてオラトリオの歌を歌っている子どもがたくさんいた12月の保育室。その中の一場面をご紹介します。



Yくんが仲良しのHくんと一緒に「わたしはちいさいひつじかい〜」と歌っています。元気に歌っているなと思って見てみると、手にはレゴで作った棒が！

そのレゴを羊飼いの杖にしてトントンとリズムに合わせて動かしながら、その場をグルグル歩き回って歌っています。

くじらさんがオラトリオでしていたことをそっくり真似してみたんですね！



羊飼いの歌はYくんもオラトリオ中に歌った歌でした。歌詞が3番まであるので、覚えるのが難しい歌です。練習の時は、緊張していたのもあってあまり口が動いていないように見えたYくん。

でも、遊びの中で真似するくらい、Yくんはしっかりこの歌を理解していたんですね。

発表の時だけでなく、こうした普段の様子にこそ、子どもが活動をどのように捉えているのかが分かることを知りました。



# 学校ごっこが始まるよ！

4月から異年齢で過ごしてきた子どもたち。遊びは1対1から少人数へ、そして、今では大人数で同じ遊びを共有して楽しむことができるようになりました。大人は入らず、子どもたちだけで世界観を共有し、遊びこむ姿はとっても面白く、見ていて飽きません♪  
この日は学校ごっこが大盛り上がり！箱積み木で囲いを作り、教室に見立てて遊んでいました。



先生役のUくんはイスに座っています。  
「おはようございませーす！きょうはみんなで☆をかきます！」  
「わかりました〜。」  
「かけたら○をつけるのもってきてください〜」



少し時間が経ってから様子を見ると今度はNちゃんが先生役。  
「いまそなえるをうたいます！」そして歌いだすみんな…。学校ごっこというよりは保育園ごっこのほうが近いですね。歌い終わるとNちゃんがみんなへ言います。  
「ここに(歌詞を)貼っておくのでよければうたってくださいーい。」  
そして机に歌詞が書いてあるつもりの紙をテープで貼りつけていました。この様子に思わず笑いがこぼれる保育士たち。実はこの発言と一連の行動は私たち保育士がよくやっているのです…(笑)

さすがNちゃん。  
大人をよく観察しています。

寝ころんでお勉強…。  
とても自由ですね(笑)



同じ日の夕方、再びNちゃんが先生役。生徒役の子たちはイスを机に見立てて遊んでいました。



子どもたちは、授業を受けたことはもちろんありません。ですが絵本やドラマ、大人・兄弟の話、そして自分たちの想像力でここまで学校ごっこを再現しました。すごい表現力ですよ。遊びは子どもたちにとって学びの時間でもあり、経験を活かす時間でもあります。これからもこの「遊びの時間」を大切にしながら保育をしていきたいと思っています。

# せんせい、みててねー！！！！



スタート

自分から、

「先生！見ててね！」



ずーっと  ルーゾ！！

と、勢いよく

言いに来てくれました。夕方、用意

していたとび箱組に

向かって走り出す

Hちゃん!! 踏み

台ははいけれと!

ちゃんと、エア踏み

台を利用して、格好

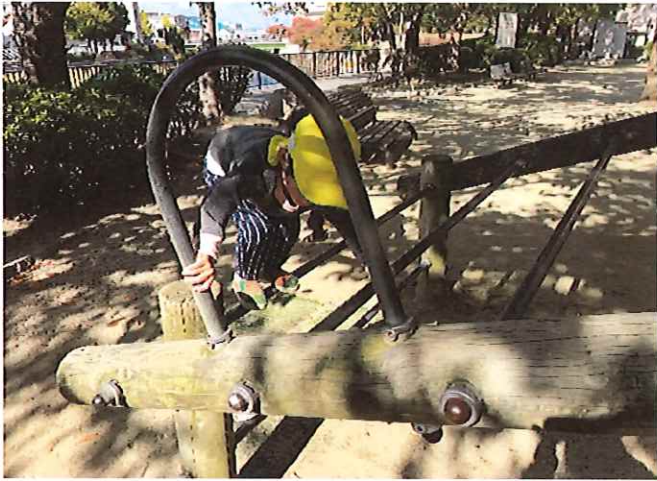
よくとんでいました。

ゴニル



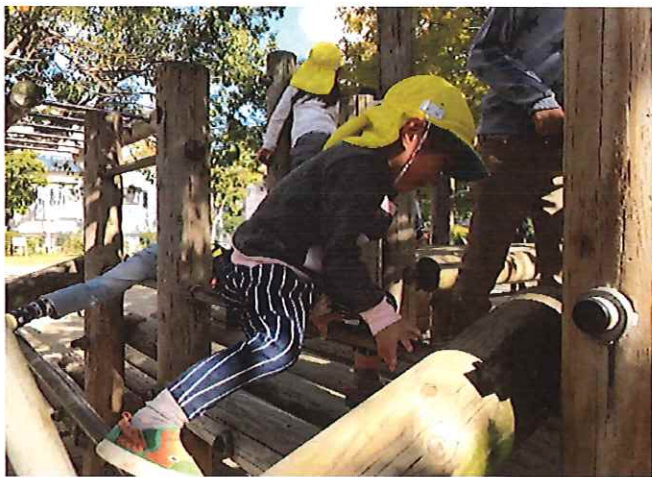
もうすぐお尻も上がりそうです! このあそび、30分位していました!

# ここからのぼりたい!!



年長、年中のお友達がスイスイ  
うんていのようにたな所ものぼって  
いくのを見て、自分もしてみたい!と  
思った年小のヤちゃん

1本1本慎重に進んでいくのですが  
3本目から4本目に進むのが怖い  
ようでチャレンジしては他の遊びに行き  
たいを何度も繰り返していました。



同じクラスのお友達が成功した  
のを見て、さかには「自分も!!」という  
気持ちに火がついたようで「こわ、  
こわ」と言いつつながら さかには  
慎重に進み

自分の力で最後まで  
のぼりきる事ができ  
「ヤッター!!!」と大喜びの  
ヤちゃんでした。